

第一新聞

発行所 第一未来館
Tel:088-655-5001

第85号



出会いと別れ

すっかり季節は春ですね。春は出会いと別れの季節です。小学校や中学校を卒業して、今までの友達たちと離れ離れになってしまった人もいるでしょう。それを悲しんでいる人もいるかもしれません。楽しかった今までの学校生活を離れることになり、これからの新生活に対する不安でいっぱいの人もあるかもしれません。しかし、別れがなければ出会いもありません。また4月になり新しい学校へ入学すれば、きっと新たな友人と出会いますよ。もしもかしら、その友達と大人になってから付き合いが長くてもいいかもしれません。小学校の友達より中学校の友達、中学校の友達より高校の友達とのほうが、より付き合いが長くなる傾向にあるような気がしますが、とはいえず、とにかく今の友達を全力で大切にしましょう。どの友達があたの一生の親友になってくれるか分からないからです。

春に限らず、人生は出会いと別れの連続です。「花は嵐のたもともあるさ」さよならだけが人生だ」という寺山修司の言葉（元々は井伏鱒二の言葉ですが）もありました。また、だからこそ茶道における「一期一会」という考え方が登場したのでしょうか。「二期一会」の意味は「あなたは二度と巡って来ない」という意味です。だから、この一期一会の瞬間を大切に思い、今出来る最高の思い出を残しましょう。そして、「これからは二度でも会うことはあるだろうが、もしも二度とは会えないかもしれないという覚悟で人には接しなさい」という意味まで含まれます。

若いみなさんには理解は出来ても心底納得はできないことではしょうが、人いつか会えなくなるかは分かりませんが、もしもかしたらなくなるかもしれないかもしれませんし、お互い忙しくなり没交渉になってしまいかもしれません。昨日会った友人や家族、先生に今日出会えた幸せを感じながら生活していきたいましょ。



う。そうすれば後悔が全くないとは言えないかもしれませんが、より少なくすることができればいいでしょう。

(宇都宮先生)

小中学部ゼミコース 四谷大塚NET通信

★2019年春期講習会がスタート！

3月23日（土）より春期講習会がスタートしました。春期講習会は新年度最初の講習会であり、小中学生の皆さんにとっても新年度最初の長期休みとなるので、清々しい気持ちで勉強が出来ますね。新年度のスタートダッシュは春休みでしっかりと決めておくことが、今年1年の勉強の質を決めるといっても過言ではありません。

頑張りましょう！

そして、春期講習会では多くの新しい仲間と一緒に勉強をしていきます。友達の輪を大きくして、より自分の勉強が楽しいものとなるように、どんどんコミュニケーションをとって下さいね！

★新年度通常授業が楽しみです！

ゼミ小学部と四谷部では4月6日（土）、ゼミ中学部では4月8日（月）から新年度授業がスタートします。春期講習会等を通して、新しい仲間と新しい環境・教材で勉強が進んでいきますね。また、学校でも教科書やノート、筆記用具、そして場合によっては制服なども新しくなりますね。人は、何か年度の節目や環境の変化等の時に合わせて、自分の目標や気持ちを切り替えて、自然に自分自身をより高めやすくできると言われていきます。

私達も気持ち新たに引き締まるイメージを感じる時期が春ですから、新年度も一緒に元気に勉強しましょう！

★四谷大塚公開分けテスト、合不合格判定テストがあります！

新小4生は4月27日（土）、新小5・6生は翌日の28日（日）にそれぞれ公開分けテストがあります。また新小6生では、4月14日（日）に合不合格判定テストもあります。



定テストもあります。公開分けテストは、四谷クラスに通う塾生達が自分のテストコースを定期的に決めていくためのテストとなりますが、合不合格判定テストは特に新小6生に皆さんにとって、自分の志望校の合格率を具体的に知る手がかりになるので、より気合を入れてチャレンジして下さいね。

★単元別レベルアップテスト、学力判定テストもあります！

ゼミ中学部では新中3生から新中5生まで、各単元別に自分の理解度を図る単元別レベルアップテストを実施しています。

中学生の皆さんは小学生の時よりも建設的な勉強を積んでいかなければ、自分の思うような成績は決して出てくることはありません。そのため、自分自身でも勉強のセルフチェックを行い、日々の勉強をより実のあるものにしていかなければいけません。新中3生の皆さんについては、受験生でもあるので尚更ですね。

また、新中3生の皆さんには、高校受験に對する合格判定が出る学力診断テストも定期的に行われます。高校入試に挑むにあたって、自分の総合学力を伸ばさなければいけないので、どんな受けていって下さい。

★新小1生(旧中3生)で「これからがんばろう会」を行いました！

3月14日（木）に新高1生達を対象にした、立食形式のセレモニーである「これからがんばろう会」を実施しました。春から高校生となる新高1生達には、本日に晴れ晴れとした表情で、未来に向かって進んでいる様子が素直に感じ取られました。進学する高校はみんなそれぞれではありますが、きっと皆さんはきちんと自分のなすべきことをやり遂げてくれるはずですよ。期待しています。そして、より精一杯の君になって下さい！



ハイフリード通信

中1生の皆さん、課題にだした単語は覚えていつでいるでしょうか？熟語や例文などやるべきことは沢山あります。一度覚えた単語も繰り返し復習していつで下さい。正負の数字や文字式も簡単な計算は暗算でできるようにならないといけません。

また、あとわずかで入学式を迎えますが、学校生活がはじまれば生活サイクルも変わってきます。だからこそ、この春休み中にどんな先取り学習を進めて準備しておく必要がありませぬ。もちろん、授業だけでなく進むのにはなく問題集も習ったところを進めながら学習していきましょう。自分が苦手な所を把握して「演習量を増やせば大丈夫か」「前の単元に戻って学習する必要があるか」など考えて学習する癖をつけていきたいと思います。高校生になれば「考えて勉強する」ことは必要不可欠になってきますから今のうちから訓練していきましょう！！

中2生のみならず、中1の復習を始めて新しい講座に進んで各自学習を進めていって下さいね。数学は、高校生にもつながる内容になってきますが、1つ1つ着実に身につけていきたいと思います。まずは、因数分解や二次方程式の計算が作業になるくらいスピード・正確性を身につけていきましょう。英単語テストも引き続き行っていきますから、繰り返し反復して語彙力をつけていこうね。学校に慣れてくる今が一番気を引き締めないといいけません。添削問題も難しくなっています。しっかり向き合ってくださいね。

お知らせ！

春休み中の学習時間は特別時間割に行っております。

3月25日（4月5日）（土・日）

14時～17時（4F教室）

通常時間に移行するのは4月8日（月）

※右記時間以外で自習等を行う場合は先生の指示に従ってください。

(伊勢先生)

「4月のフリーデー」

4月20日（土）15時～18時

英語村1F（自習&カフェ）スペースを毎月第3土曜日に英語村の生徒の皆さんはもちろん、生徒ではない皆さんにも開放しています。

お友達と一緒に英語村で、自習をしたり、カフェで休憩したりしませんか？

カフェスペースは、食べ物、飲み物の持ち込みOKです。

(遠藤先生)

新年度に向けて

いよいよ新しい学年がスタートしました。心機一転、新たな学習に意気込ませる生徒も多いことでしょう。この春、第一こべつでも授業の開始時間等が新たに変わりました。第一こべつの特徴は、集団授業を教える先生と個別指導をする先生とが連携し、併受講する生徒の学力を定着させることです。そこで、個別授業の開始時間を動かし、併受講しやすい料金になりました。

開始時間が変わったのは、月曜日から土曜日まで毎日夕方五時以降の三つのコマです。午後五時三十分から七時三十分まで、最後は八時三十分から九時三十分まで、小学四年生から中学生までが四十分、小学四年生から中

【今月の一冊】

東直子「トマト・ケチャップ・ス」

(講談社文庫)

のんびり屋の主人公・ゆなは同級生に誘われ、漫才トリオに引き入れられる。三人の女子高生たちの、心の痛みを抱えながらも軽やかな笑いと過ごす青春物語。うらかな春の時期に、漫画を読むように軽く読んでほしい一冊。

(野上先生)



雑学知識にチャレンジ！

- (1) ワイヤットの名前の由来は？
- (2) 糸電話で会話はどこまでできるのか？
- (3) 砂漠で一番多い死因は？
- (4) ガリガリ君で「あたり」が出る確率は？
- (5) 渋谷109の名前の由来は？

雑学知識・前号の解答

(1) カルパッチョ (2) 怠け者 (3) 20分

学三年生は八十分と授業を受ける時間は変わっていません。時間を変えられたこと、小学生は個別授業から個別授業へ、中学生は個別授業から集団授業へ、いつでも時間の余裕を持って移動できるようになっています。また、その集団授業と個別授業の移動時間にサッと軽食をとる時間も設けてあります。お腹がすいたまま勉強すると、せっかくの勉強も脳に響きにくくなってしまふからです。今度はあまり多く食べ過ぎてしまい、眠くなってはいけません。おにぎりやサンドウィッチといった手軽に食べられるものが良いでしょう。食べる場所は先生に聞いてください。

最後に、今までと違う時間帯になることで、しばらくは時間に慣れないこともあるかもしれませんが、個別のみ受講の皆さんも併受講の皆さんも、これまでの時間の感覚を利用して、個別授業の前後にそのまま個別の机で自習もしてみませんか？学習習慣が身につきますよ。この新たな学年をどんどんと良いものへとしていきたいましょ。

(松井先生)

